

平成 28 年
6月1日

経済センサス 活動調査

- 全国すべての事業所・企業が対象となります
- お手元に届いた調査票は、「調査票の記入のしかた」をご覧ください、漏れなくご記入をお願いします
- 入力簡単なインターネットによる回答をお勧めします

ビルクんとケイちゃん



調査票の記入にご協力をお願いします！また、インターネットでの回答期限は6月7日(火)までとなっています！

総務省・経済産業省・兵庫県・南あわじ市
秘書課 ☎ 43 - 5204

熊本地震災害兵庫県義援金の募集を行っています

兵庫県では「平成28年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会」を設立し、被災者支援のための義援金募集を行っています。

- ◆募集期間 平成28年6月30日(木)まで
- ◆募集方法 次の金融機関へ振込み。口座名義は、いずれも「平成28年熊本地震災害兵庫県義援金」です。
- ◆【義援金募集用口座】

三井住友銀行	神戸公務部	(普通)	3052755
みなと銀行	本店営業部	(普通)	1929443
但馬銀行	神戸支店	(普通)	9831681
J A兵庫信連	本店	(普通)	0014208

◆税法上の取扱い
この義援金は「ふるさと納税」に該当し、個人の場合は寄付金控除、法人の場合は全額損金算入の対象となります。ATMまたは銀行窓口で発行される控えの原本を領収書として、大切に保管してください。なお、災害支援を目的とした緊急支援のため、返礼品の贈呈はありません。

〒平成28年熊本地震災害兵庫県義援金募集委員会事務局
☎078-341-7711 (内線5352・5386)



▲熊本地震被災家屋(益城町)

玉ねぎの収穫の最盛期を終え、ほ場には水が張られ、田植えの準備を進められていく作業風景を良く目にします。水田と小屋いっばいの玉ねぎを同時に見られる、南あわじならではのこの風景を見ると、いよいよ夏本番間近だと感じます。

平成23年3月に発生いたしました東日本大震災の復興のため、今年度も宮城県南三陸町へ職員1名の派遣を継続しております。また今年4月に発生した熊本地震につきましても、5月14日〜20日の間、被災家屋

ご活躍を期待しております。さて、4月19日に文化庁が地域の歴史や文化にまつわる

先日、第88回選抜高校野球大会で優勝した智辯学園高等学校の村上頌樹投手(賀集出身)が優勝報告に来てくれました。私からは「夏の大会も優勝を目指して頑張ってください」と言葉を贈らせていただきました。また、今年夏に開催されるリオデジャネイロ・パラリンピックの柔道日本代表に北阿万出身の正木健人選手が内定。さらに第1回アジアU-21男女ビーチバレー選手権大会で志知出身の村上礼華選手が準優勝の栄冠に輝きました。市内出身選手達の活躍は大変うれしく、誇りに思います。選手の皆さんのさらなるご活躍を期待しております。

ので、市民の皆さんのご理解ご協力を宜しく申し上げます。

ある旅行予約サイトのサイクリング客に人気の旅先ランキングで淡路島が2位に選ばれました。淡路島ロングライド150のイベントによる認知度向上はもちろん、海風を感じながら周遊できる点が評価されたようです。淡路島には素晴らしい景色、日本遺産にも選ばれた文化や歴史、淡路島たまねぎやこれから旬を迎えるハモなどの農畜水産物など多くのふるさと資源があります。この素晴らしさを広げ発信し、認知度を高め、ふるさと創生を目指してまいりますので、市民の皆さんのご理解ご協力を宜しく申し上げます。

ふれあい市長室

大活躍 南あわじ市出身選手たち

南あわじ市長 中田勝久

を調査するための資格を有した職員2名を甚大な被害を受けた益城町に派遣いたしました。復興にはまだまだ時間と支援が必要です。南あわじ市においても、できる限りの支援を実施してまいります。

先日、第88回選抜高校野球大会で優勝した智辯学園高等学校の村上頌樹投手(賀集出身)が優勝報告に来てくれました。私からは「夏の大会も優勝を目指して頑張ってください」と言葉を贈らせていただきました。また、今年夏に開催されるリオデジャネイロ・パラリンピックの柔道日本代表に北阿万出身の正木健人選手が内定。さらに第1回アジアU-21男女ビーチバレー選手権大会で志知出身の村上礼華選手が準優勝の栄冠に輝きました。市内出身選手達の活躍は大変うれしく、誇りに思います。選手の皆さんのさらなるご活躍を期待しております。

ストーリーを認定する「日本遺産」として、島内3市が申請した「古事記」の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」が古代国家を支えた海人の営みが選ばれたました。認定にご尽力いただいた一般社団法人淡路青年会議所をはじめ多くの方々に感謝申し上げますとともに、これから島内3市と関係団体の方々と協力して、より一層の淡路島の魅力を発信してまいります。



▲市長から激励を受けた(左)高田課長補佐と(右)江本主査

熊本地震で甚大な被害があった熊本県益城町を支援するため、5月14日から20日までの7日間、本市から下水道課の高田智之課長補佐と総務課の江本大志主査を派遣しました。

今回の派遣は、関西広域連合の熊本地震災害支援本部からの要請で、益城町の被災家屋の被害認定調査を行いました。派遣を受けた二人は、淡路島地震で調査経験を持つお



▲現地で被害認定調査を行う2人

り、「阪神淡路大震災の恩返しをしたい」「少しでも早い復旧に向けて貢献したい」と決意を述べ、現地で使命を果たしました。

熊本地震被災地支援へ職員を派遣



▲1階ロビーに設置した地域づくり掲示板

市内の21地区において、それぞれの地域の様々な情報を地域住民にお知らせする広報紙が発行されています。

その21地区の広報紙を「地域づくり掲示板(地域の情報掲示板)」として、市役所本館の1階ロビーに集めて、自分の住んでいる地域以外の広報紙も、一度にご覧いただけるようにしました。

各地域の広報紙は、市が発行している広報とは異なり、より地域に身近な情報を地域

の住民に伝えることを目的として、それぞれ地域づくり協議会が発行しています。

地域によってお知らせしたい内容や情報の伝え方にそれぞれ工夫があり、地域の特色がよく分かるものとなっていますので、各種手続きや会合等で市役所へお越しの際は、是非とも1階ロビーへ立ち寄ってご覧ください。

市民課
☎ 43・5212

◆自然災害から「住まい」「家財」を守る フェニックス共済

◆フェニックス共済は兵庫県が条例に基づいて実施する「安全」・「安心」の制度です

◆住宅再建共済制度(負担金:年額5,000円)

- 【共済給付金】(半壊以上の被害を受けたとき)
 - 再建・購入=600万円
 - 補修=200万円(全壊)、100万円(大規模半壊)、50万円(半壊)
 - 再建・購入・補修をしない場合=10万円
- (注)1 県外で再建・購入した場合は、1/2の額となります。
- 2 賃貸住宅等については、別途制約があります。

※初年度は500円/月×3月までの月数(上限5,000円)です

+ 住宅再建共済にプラスして

◆一部損壊特約(負担金:年額500円)

一部損壊(※1損害割合10%以上20%未満)を給付対象とする制度

- 住宅再建共済制度加入者が一部損壊(※1)の被害を受けたとき
 - 一部損壊で建築・購入補修=25万円
 - 建築・購入補修せず、賃貸住宅に入居した場合など=10万円(居住確保給付金)
- (注)1 県外で再建・購入した場合は、1/2の額となります。
- 2 賃貸住宅等については、別途制約があります。

◆家財再建共済制度(負担金:金額1,500円)

- 【共済給付金】(半壊以上または床上浸水の被害を受けたとき)
 - 全壊で購入・補修=50万円
 - 大規模半壊で購入・補修=35万円
 - 半壊で購入・補修=25万円
 - 床上浸水で購入・補修=15万円
- (注)1 県外で再建・購入した場合は、1/2の額となります。
- 2 賃貸住宅等については、別途制約があります。
- 3 落雷等で家財のみが被害を受けた場合は対象外。

お問い合わせ
(公財)兵庫県住宅再建共済基金
TEL 078-362-9400
(専用電話:平日9:00~17:00)
<http://phoenix.jutakusaiken.jp/index.html>